

地区代表理事
地区委員長
地区コミッショナー
地区安全委員会委員長
地区トレーニングチームディレクター 各位
(地区事務長経由)

神奈川連盟における「セーフ・フロム・ハーム」の進め方について

ボーイスカウト神奈川連盟
理事長 藤本 欣司
県コミッショナー 清水 裕
安全委員長 菅原 信浩

冠 省 あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。
さてセーフ・フロム・ハーム (SfH) について、既に登録前研修を実施している指導者もいらっしゃるものと存じます。神奈川連盟ではその進め方について、H28年11月30日県連理事会で話し合われた内容を、日本連盟に確認して修正し、また12月20日に日本連盟から出されました「セーフ・フロム・ハームに関する取り組みについて」等を統合して、当面、神奈川連盟としての進め方を以下の通りといたしますのでご連絡します。

なお、セーフ・フロム・ハーム研修は、名称をセーフ・フロム・ハーム・セミナーに改めたとのことです。今後「セミナー」の名称を使用してください。

早 々

I. 平成28年度中の県連 SfH セミナー実施について

- 1) 今年度中に県連主催で、地区コミッショナー(2/25)と団委員長(2/18)に向けて、SfH セミナーを開催します
- 2) 県連 SfH セミナーは、県コミ G と安全委員会とで主催します。開設業務は安全委員会が担当し、追って開催案内を配信します

II. 登録前研修の進め方について

- 1) 全ての指導者は、平成29年度の加盟登録から「セーフ・フロム・ハーム 登録前研修」を履修することが必要です
- 2) 登録前研修は e-ラーニングによって日本連盟 HP に公開されています。修了証を団委員長に提出してください
- 3) 各団団委員長は、全成人指導者の履修確認を行ってください
- 4) e-ラーニングはオンラインの提供ですが、ダウンロードによりテキスト版も提供されております

Ⅲ. 平成 29 年度の地区セミナーの計画

- 1) 地区コミッショナーは、H28 年度中に、「SfH 運営 HB*」に基づいて「H29 地区 SfH セミナー実施計画」を策定して、地区事業計画に載せてください
- 2) 開催回数、計画人数、及び普及の方法は、地区コミッショナーと安全委員会が地区の実情に合わせて策定ください
- 3) 各地区概ね年に 2～3 回以上の開催を目安にします
しかし、セミナーの参加者をやみくもに増やすことは目的ではありません。
目的は、セーフ・フロム・ハームを全指導者が実践して頂くことですから、
団委員長や隊長へのセミナー参加を促し、そこを拠点に団内に考え方を普及
させて頂くようにしてください

*「SfH 運営 HB」は、稿本を H28.11.15 開催の地区コミッショナー会議で配布済です

Ⅳ. 地区コミッショナー、地区トレーニングチーム、地区安全委員会の役割分担

- 1) セミナーは地区コミッショナーが開催全般の総括を行い、地区安全委員会がセミナーの開設と名簿の管理を担当します
- 2) 主任講師は、正副地区コミッショナー、またはトレーナ (LT、ALT) の中から選任し、講師 (1 人～2 人) は地区コミッショナーと主任講師が相談して地区トレーニングチームの中から選任して頂きます
- 3) 地区指導者委員会は、地区開催研修会等の開設ノウハウを地区安全委員会に提供願います

Ⅴ. 予算化その他

- 1) 県連予算は 5 万円/地区、6 地区計 30 万円 (BS 講習会と同額の 15000 円/回、3 回/年=4.5 万円) を地区セミナーの開設補助費として県連安全委員会予算に計上してください。
- 2) 開催終了後、会計を含む報告書 (様式は提供します) を県連に提出願います。

以 上